

## 梅雨前線に伴う大雨による被害状況等について（第2報）

※ これは速報であり、数値等は今後変わることもあります。

### 1. 気象状況

- 梅雨前線は来週にかけて日本付近に停滞し、4日から5日は西日本から東日本の日本海側を中心に激しい雨が降り、大雨となるおそれ。
- 4日12時から5日12時までの24時間に予想される雨量は、中国、九州北部地方で150ミリ、北陸、東海地方で120ミリ、近畿地方で100ミリ。5日12時から6日12時までの24時間に予想される雨量は、北海道、中国地方で50～100ミリ。
- 静岡県伊豆は、4日は雨時々曇りで、所により昼過ぎまで雷を伴い激しく降る。5日は曇り昼過ぎまで時々雨で、所により昼前から昼過ぎ雷を伴い激しく降る。

### 2. 本省及び地方支分部局の体制について

- 非常体制：本省、中部地整、国総研、国土地理院
- 警戒体制：中部運輸、気象庁
- 注意体制：関東地整、関東運輸、近畿運輸、北陸信越運輸局

### 3. 被害情報等

(1)砂防(7/4 14:30時点)

○土砂災害(7/4 14:30時点)

- ・11件（千葉県5、神奈川県1、静岡県3、滋賀県1、鹿児島県1）
- 人的被害\_負傷者（神奈川県1）
- 人家被害\_一部損壊(千葉県2、滋賀県1)

※静岡県(熱海市土石流)の被害状況の詳細は確認中。

○土砂災害警戒情報(7/4 14:30時点)

- 12都府県 107市町村に発表  
(茨城県、千葉県、東京都、神奈川県、山梨県、静岡県、  
愛知県、滋賀県、京都府、奈良県、和歌山県、鹿児島県)
- ※1県 1市で継続中(静岡県)

○熱海市土石流災害(7/4 15:00時点)

<被災概要等>

- ・発生日時:7月3日(月)10:30頃
- ・発生場所:静岡県熱海市伊豆山・逢初川(あいぞめがわ)
- ・災害形態:土石流
- ・発生要因:降雨
- ・法指定等:土砂災害特別警戒区域・土砂災害警戒区域
- ・警報等:大雨警報(土砂) 7/2 6:29  
高齢者等避難(レベル3)7/2 10:00  
土砂災害警戒情報 7/2 12:30  
緊急安全確保(レベル5)7/3 11:05
- ・既往施設:砂防堰堤1基
- ・被害状況:人家流出
- ・人的被害:有(人数等確認中)
- ・国道135号が土砂流入による通行止め(7/3 12:00～)
- ・静岡県建設業協会との災害協定に基づく土砂撤去支援  
国道135号の土砂撤去について、現時点では、静岡県が現地作業中。  
なお、今後の要請に備え、体制構築済み。

(2)河川(7/4 14:00時点)

○国管理河川 2水系2河川

・狩野川水系黄瀬川(県道橋の沈下)

・豊川水系豊川(田畑等の浸水)

○都道府県管理河川

・3水系6河川で浸水被害を確認

神奈川県1水系1河川(金目川水系1河川)

静岡県 2水系5河川(狩野川水系2河川、富士川水系3河川)

(3)ダム(7/4 14:00時点)

洪水調節を実施したダム 18ダム

うち事前放流を実施したダム 6ダム

うち事前放流を実施していないダム 12ダム

(4)道路(7/4 14:00時点)

○高速道路 2路線2区間

・被災による通行止め

E16横浜横須賀道路 逗子IC(逗子ICランプ部で土砂崩落)

E1 東名高速道路 裾野IC～沼津IC(土砂崩落)

・雨量基準超過による通行止め なし

○直轄国道

・被災による通行止め なし

○補助国道 4路線4区間

国道492号(徳島県):落石の恐れによる通行止め

国道414号(静岡県):土砂崩れによる通行止め

国道135号(静岡県):土砂流入による通行止め

国道473号(愛知県):路肩崩落による通行止め

○都道府県道等 被害10府県 15区間

神奈川県1区間(法面崩落1)

静岡県6区間(土砂崩れ3、橋梁被災1、橋梁流失1、土砂流出1)

長野県1区間(路肩崩落1)

愛知県1区間(路肩崩落1)

三重県1区間(土砂崩れ1)

福井県1区間(土砂流出1)

滋賀県1区間(倒木1)

京都府1区間(土砂崩れ1)

和歌山県1区間(土砂流出1)

高知県1区間(土砂流出1)

(5)鉄道(7/4 14:00時点)

○施設被害

・JR東日本 東海道線で確認中

・小湊鉄道 馬立駅～上総牛久駅間で路盤流出

上総大久保駅～養老溪谷駅間で路盤流出

○運転を見合せている路線 2事業者3路線

<JR東海>

・飯田線 大海駅～天竜峡駅間(安全確認のため)

・御殿場線 御殿場駅～沼津駅間(安全確認のため)

<小湊鉄道>

・小湊鉄道線 光風台駅～上総牛久駅間(路盤流出のため)

(6)航空(7/4 13:30時点)

・空港施設等に被害なし。各空港通常通り運用中。

・運航への影響

7月1日～3日 結構71便(ANA12便、JAL7便、その他52便)

7月4日 欠航10便(ANA4便、その他6便)

(7)自動車(7/4 14:30時点)

- ・高速バス  
3社11路線において運休
- ・路線バス  
4社13路線において運休  
6社12路線において一部運休中
- ・自動車道  
2事業者3路線で全線通行止め
- ・宅配事業者  
3社において一部地域で集配遅延等

(8)海事(7/4 14:00時点)

8事業者8航路において運休または一部運休中

(9)海上保安庁(7/4 13:30時点)

- ・投入勢力等  
巡視船艇 6隻(延べ13隻)  
航空機 4機(延べ7機)
- ・人員  
特殊救難隊 7名(延べ17名)  
潜水土士 6名(延べ12名)
- ・リエゾン 2名(延べ4名)
- ・対応状況等  
熱海港(伊豆山地区)土砂石流箇所周辺捜索(3日～)  
小田原市森戸川河口周辺捜索(3日～4日手掛かりなし)
- ・海の安全情報3件発出(継続3件、新規0件)

(10)港湾(7/4 14:00時点)

- 熱海港(地方港湾)
  - ・被害情報:土砂流入
  - ・離島航路(初島)は運行中

(11)観光(7/4 14:30時点)

○熱海伊豆山周辺の旅館・ホテル等の被害状況を確認中。

(12)下水道(7/4 15:00時点)

- ・静岡県熱海市において、土石流が通過した箇所に下水道管路が埋設されており、水道管路の被害(土砂流入による閉塞、破損等)が想定されるものの具体的な施設被害については道路復旧次第、調査実施予定。

(13)海岸、物流、関係の状況

被害情報なし

#### 4. 国土交通省の対応状況

(1)国土交通省の対応

- ・国土交通省特定災害対策本部会議 7/3 18:00～
- ・国土交通省特定災害対策本部会議 7/4 13:00～

(2)ホットライン構築状況

- ・関東:33自治体(神奈川県9、千葉県24)
- ・中部:27自治体(静岡県24、愛知県3)

(3)TEC-FORCE等(7/4)

本日、34人を派遣

○リエゾン 9人

- ・静岡県熱海土木事務所(現地対策本部) 1人
- ・熱海市 2人
- ・静岡県 6人(中部地整2、中部運輸2、国土地理院2)

○JETT 4人(熱海市2、石川県2)

○ドローン班、砂防班等 19人

(現地支援総括4、ドローン班4、応急対策班1、砂防班8、被災状況調査(港湾)2)

○土砂災害専門家2人(国総研)が現地調査中(熱海土木事務所)

○災害対策用機械等

本日、11台を熱海市土石流現場へ派遣(照明車7、排水ポンプ車3、衛星通信車1)

- (4)災害対策用ヘリコプター等による被災状況調査
  - ・あおぞら号（関東）、ドローンによる熱海市土石流現場の調査（ヘリ:天候による飛行判断中）
- (5)国土地理院(7/4 15:00時点)
  - 測量用航空機による緊急撮影に向けて待機中(熱海地区)
- (6)気象庁
  - ・気象庁災害対策本部会議 7/4 8:00～
- (7)国土技術政策総合研究所
  - 専門家を現地に派遣(7/3 土砂災害分野2名)

問合先：水管理・国土保全局防災課災害対策室 小林
代表：03-5253-8111 内線35-822
直通：03-5253-8461